

「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業理念のもと、長期的視野と世界で培った知識や経験を活かし、事業を通じて社会課題の解決を図るとともに、社会の一員としての責任ある活動（企業経営）を進めております。株主、従業員、取引先、お客さま、債権者、地域社会等当社を取り巻くさまざまなステークホルダーと信頼関係を構築し、マルチステークホルダーとの適切な協働を通じて、持続可能な成長と企業価値向上を図ってまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、社会・経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であるということを踏まえ、以下の取り組みを進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、「人的資本の強化」を中期経営計画の重点施策の一つに位置付けており、人の成長と組織の成長が相互に作用する好循環が企業価値の向上につながるという考えの下に、人材戦略を策定しています。

従業員の多様性を尊重し、人材に対する投資を通じて従業員の能力やエンゲージメント向上に努めることにより、企業価値を高め、持続的な成長につなげています。各階層、各分野にわたる人材育成をはじめ、ダイバーシティ&インクルージョンや働き方改革の推進、健康経営等に取り組むことで、生産性向上、付加価値の最大化にもつなげています。

また、生み出した収益・成果は、自社の状況や社会情勢等を踏まえて適切な時期・方法により、賃金の引上げとして分配するとともに、教育訓練等にも積極的に取り組み、従業員への持続的な還元を目指します。

（個別項目）

具体的には、賃金の引上げについて、労使間での真摯な対話に基づき、賃金改善を含む労働諸条件の引上げを過去複数年にわたり実施しており、引き続き、働き甲斐の向上や安心して働くことのできる環境の構築につながる施策等に取り組んでまいります。

また、教育訓練等について、現在 100 を超える社内講座を開講しており、職務やキャリアに応じた自律的な学びを推進し、新たな挑戦をサポートするキャリア形成支援やリスキリングなど、きめ細かな育成制度の整備に取り組んでまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載がとりやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

- ・パートナーシップ構築宣言の登録日

【2022 年 8 月 8 日】

- ・パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/79205-05-24-osaka.pdf>】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、従業員、取引先以外のステークホルダーに対しても積極的にコミュニケーションを図り、社会との信頼関係を構築しながら、当社のリソースや強みを活かした事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献していきます。

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

2025 年 3 月 1 日

カナデビア株式会社

取締役社長 桑原 道